



- 令和元年の房総半島台風や東日本台風の暴風等により、千葉県では南部を中心に、多数の住宅が屋根の破損等の被害を受け、応急対応としての被災家屋へのブルーシート設置や、住宅修理のニーズが急増した。
- ブルーシート設置については、対応できる地元の事業者が不足したため、千葉県は、設置事業者を県内外から募集し、設置を希望する被災者とマッチングする事業を行い、事業者受注体制の強化を図った。
- 住宅の修理については、被災者からの住宅の修理に対する相談に対応できるよう、国土交通省が、事業者団体等における相談体制の構築を支援する事業を行い、修理の円滑な実施を推進した。
- 今後の災害時に、被災地において、応急対応としての被災家屋へのブルーシート設置や住宅の修理のニーズが急増した際、被災地の地方公共団体が円滑に対応できるよう、令和元年の一連の台風災害時における千葉県での取組例を参考にご紹介する。

## 【取組の実例】

### 1. ブルーシート設置工事の促進措置の事例（別紙1）

- ・ 事業主体及び問合せ先：千葉県 防災危機管理部 危機管理課 災害対策室 043-223-2175

[参考資料] 1：応急防水加工（ブルーシートの展張）による家屋補修の支援について

2：応急防水加工（ブルーシートの展張）による家屋補修の支援に係る受付・問い合わせ窓口の開設について

### 2. 被災者の相談体制の取組事例1（ちば安心住宅リフォーム推進協議会）（別紙2）

- ・ 事業主体及び問合せ先：国土交通省 住宅局 住宅生産課 住宅瑕疵担保対策室 03-5253-8942(直通)

・ 参考(千葉県) HP: [https://www.pref.chiba.lg.jp/juutaku/taifu\\_kentikujuutakusoudan.html](https://www.pref.chiba.lg.jp/juutaku/taifu_kentikujuutakusoudan.html)

### 3. 被災者の相談体制の取組事例2（全国木造建設事業協会千葉県協会）（別紙3）

- ・ 事業主体及び問合せ先：国土交通省 住宅局 住宅生産課 住宅瑕疵担保対策室 03-5253-8942(直通)

・ 参考(千葉県) HP: <https://www.pref.chiba.lg.jp/juutaku/saigaifukkyuu/koujisoudan.html>

# ブルーシート設置工事（屋根破損被害への応急対応）の促進措置の例（令和元年 千葉県）

## 〈取組内容の概要〉

参考資料：千葉県報道発表資料（10/7付および10/10付）

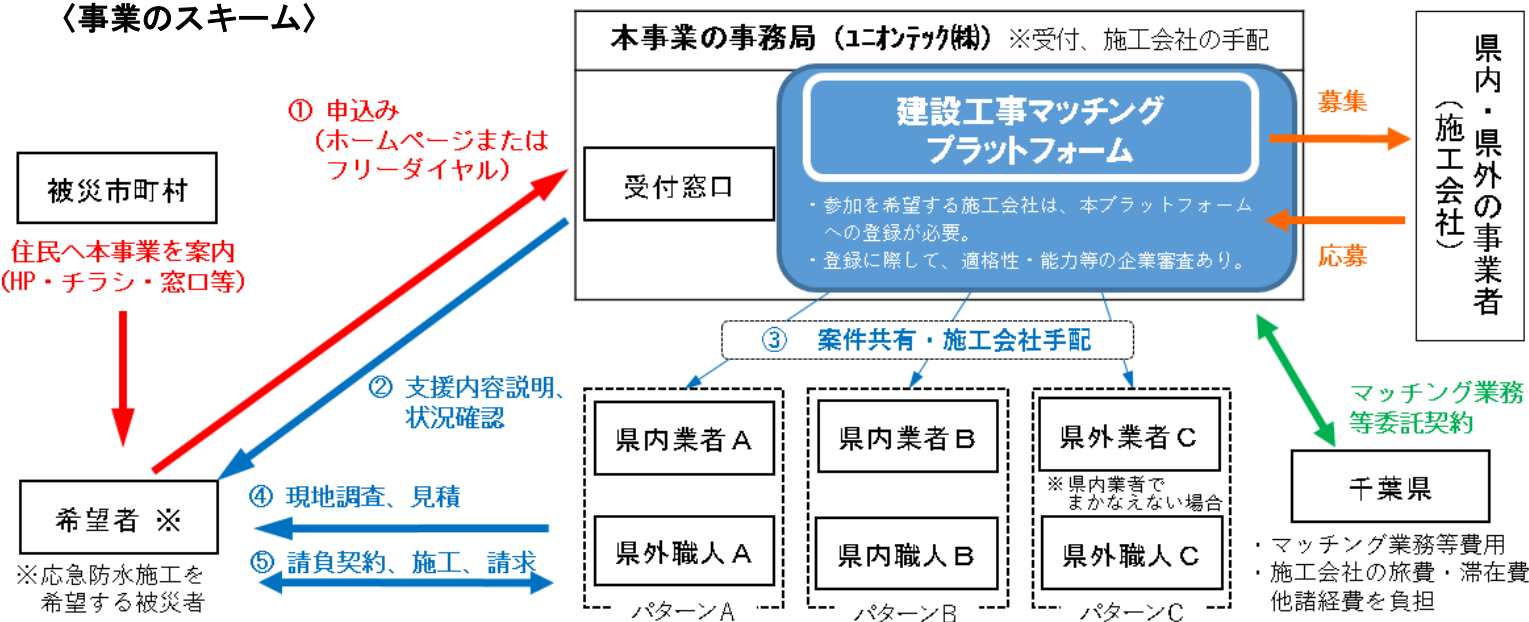
- 令和元年の房総半島台風や東日本台風の暴風等により、千葉県では南部を中心に、多数の住宅が屋根の破損等の被害を受け、応急対応として、被災家屋へのブルーシート設置のニーズが急増した。一方、ブルーシートを設置できる地元の事業者は数が限られ、応急対応に時間がかかるおそれが生じた。
- このため、千葉県は、「応急防水施工工事者登録プラットフォーム」を構築し、ブルーシート設置を行える県内外の事業者（施工会社）を募集、登録した上で、ブルーシート設置の施工を申し込む被災者と当該登録事業者をマッチングする事業<sup>※1</sup>を実施し、被災者が自ら発注する応急対策の事業者受注体制の強化を図った。

- ・事業期間：令和元年10月15日～12月27日
- ・施工実績：203件（内 ブルーシート設置 173件、軽微な屋根修繕30件）
- ・ブルーシート設置工事の平均価格（被災者が負担）：78,039円<sup>※2</sup>
- ・被災者の申し込みから現地調査、ブルーシート設置工事完了までの平均日数：17日
- ・受託事業者：ユニオンテック(株) 参考HP：<https://chiba2019.sustina.me>

※1:当該事業において、千葉県は、マッチング業務等の費用、施工会社の旅費・滞在費ほか諸経費を負担

※2:事業実施時には参考価格として以下を明示  
 屋根被害面積 ～25平米 50,000円  
 ～40平米 80,000円  
 41平米～ 別途見積り

## 〈事業のスキーム〉



チラシ作成例（現在は終了）

## 屋根の応急防水施工 （ブルーシート展張）

operated by SUSTINA

本取り組みは、千葉県委託事業として施工会社手配業務を行うものです。

【実施する工事について】

今回行うブルーシート展張工事では、安心を第一に、より多くの被災住家に対して、補修を行うことを目指しております。基本的に土のう袋を使用したブルーシート展張を行います。一時的に雨を防ぐ工事ですので、永続的に状態を維持できるものではありません。



ご自身の施工は危険です！絶対におやめください。  
 ブルーシート展張工事は、不安定な足場での高所作業です。経験のない方による作業は非常に危険です。プロの施工会社は、適切な用具・準備・施工技術を持ちあわせて行っております。

千葉県ブルーシート展張対応窓口

通話無料 0120-004-523

受付時間 9:00～19:00（土日祝日含む）

詳細はWEBサイトに公開しています。

<https://chiba2019.sustina.me>

窓口運営：ユニオンテック(株) 東京都新宿区西新宿3-20-2東京オペラシティタワー40F



令和元年10月7日  
千葉県防災危機管理部  
危機管理課

## 応急防水施工（ブルーシートの展張）による家屋補修の支援について

台風15号により被害を受けた住家の応急防水施工については、現在も未実施の家屋が多く残っています。

このため、新たに「応急防水施工業者登録プラットフォーム」を構築し、県内事業者等を募集、登録した上で、申込みのあった県民と当該登録事業者等とを結びつける取組を始めます。

県は、これまで自力での実施が困難な要支援者（※）を対象に自衛隊や建設業協会等の協力を得て応急防水施工を進めてきましたが、今般の取組により、被災された方が自ら発注する際の事業者受注体制の強化を図り、応急防水施工の実施促進に繋がります。

（※）高齢者夫婦、独居老人、障がい者の家庭等

- 1 実施期間 令和元年10月15日（火）から令和元年11月30日（土）まで
- 2 対象者 令和元年台風15号により被災した住家所有者（り災証明書不要）
- 3 対象地域 千葉県全域
- 4 事業内容
  - （1）対象住民からの受付・問い合わせ窓口の設置
  - （2）施工事業者等の登録・案内
  - （3）本事業に参加する施工事業者等の旅費・滞在費等の負担

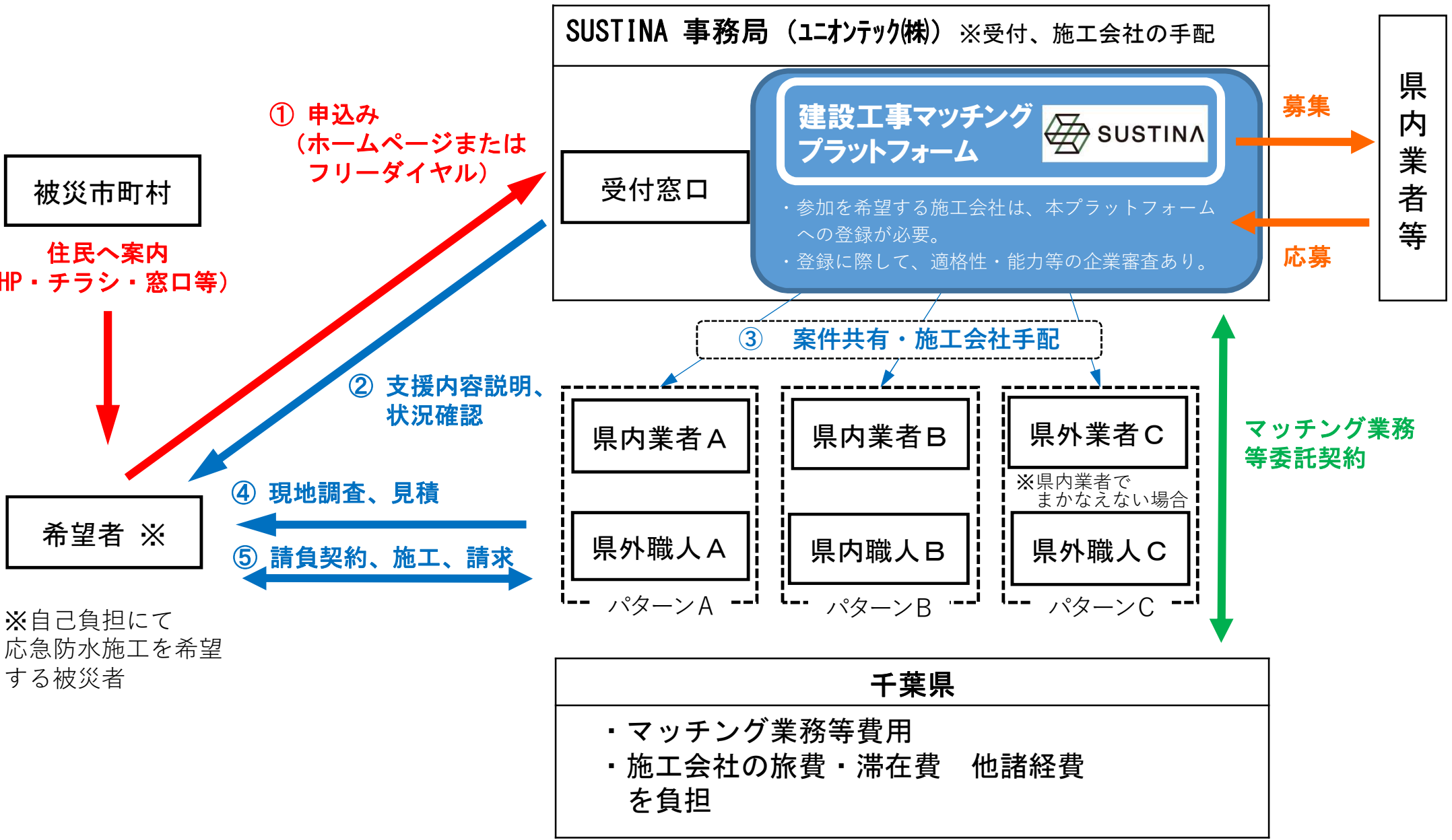
### 5 費用負担

希望者には「応急防水施工費及び資機材費（ブルーシート等）」を御負担いただきます。

### 6 その他

受付・問い合わせ窓口の設置、施工事業者等向け参加方法の詳細については、近日中にお知らせします。

# 応急防水施工（ブルーシートの展張）による家屋補修の支援



ユニオンテック株式会社

本社：東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー40 階

代表取締役会長 大川 祐介

代表取締役社長 韓 英志

#### 主な事業

- (1) 建設工事マッチングプラットフォーム及び、建設業界内コミュニティの運営※
- (2) 内装仕上工事、建築一式工事等の建設工事請負、設計デザイン、施工及び監理  
※建設業界特化型の工事マッチングサイトを運営する。

工事発注主は日本全国・全工種社 10,000 件以上の会員の中から工事事業者（主に専門業者）を探して発注依頼することができ、工事業者は、繁忙期、閑散期に左右されず、工事マッチングを通じて安定的に事業を進めることができます。

令和元年10月10日  
千葉県防災危機管理部  
危機管理課

## 応急防水施工（ブルーシートの展張）による家屋補修の支援に係る受付・問い合わせ窓口の開設について

応急防水施工（ブルーシートの展張）のニーズに応えるため、県として、新たに「応急防水施工業者登録プラットフォーム」を構築し、県内事業者等を募集、登録した上で、申込みのあった県民と当該登録事業者等とを結びつける取組を実施することを、令和元年10月7日（月）に報道発表したところです。

このたび、応急防水施工を希望する県民からの受付・問い合わせ窓口の詳細が決まりましたので、お知らせします。

なお、受付開始は、令和元年10月15日（火）午前9時です。

### 1 受付・問い合わせ窓口の詳細

特設サイト <https://chiba2019.sustina.me>

フリーダイヤル 0120-004-523

2 受付期間 令和元年10月15日（火）午前9時（受付開始）から  
令和元年11月30日（土）午後7時（受付終了）まで

3 受付時間 午前9時 から 午後7時 （土日祝含む）

4 県民への周知 県ホームページで本内容について公表するとともに、各市町村及びボランティアセンターに対して、別添チラシを窓口等にて配布するよう依頼します。

謹告

このたびの台風15号により被災されたみなさま、ならびにそのご家族の方々に心よりお見舞い申し上げると共に、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

2019/10/15 (火) 午前9時～受付開始

# 屋根の応急防水施工 (ブルーシート展張)

operated by



SUSTINA

本取り組みは、千葉県委託事業として施工会社手配業務を行うものです。

## 【実施する工事について】

今回行うブルーシート展張工事では、安心を第一に、より多くの被災住家に対して、補修を行うことを目指しております。基本的に土のう袋を使用したブルーシート展張を行います。一時的に雨を防ぐ工事ですので、永続的に状態を維持できるものではありません。



**ご自身での施工は危険です！絶対におやめください。**

ブルーシート展張工事は、不安定な足場での高所作業です。経験のない方による作業は非常に危険です。プロの施工会社は、適切な用具・準備・施工技術を持ちあわせた上で行ってまいります。

千葉県ブルーシート展張対応窓口

通話無料

**0120-004-523**

詳細はWEBサイトに公開しています。

受付時間

9:00～19:00 (土日祝日含む)

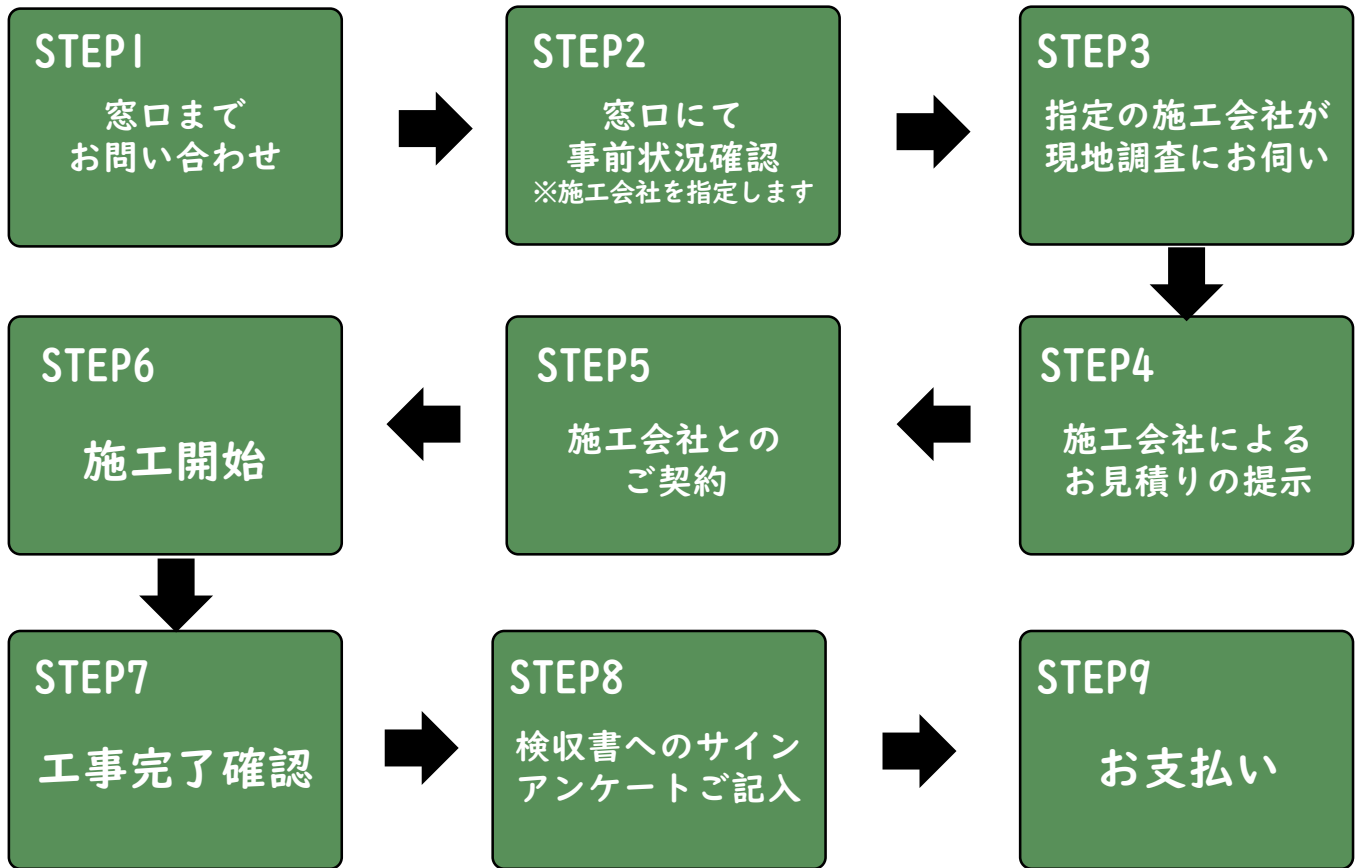
<https://chiba2019.sustina.me>



窓口運営：ユニオンテック (株)

東京都新宿区西新宿3-20-2東京オペラシティタワー40F

## 【施工完了までの流れ】



※窓口・・・千葉県ブルーシート展張対応窓口（ユニオンテック社で委託対応）

※施工会社・・・現地調査/見積り/契約/検収を担当する「施工管理会社」と、施工を担当する「専門工事会社」の総称

## 【工事例】

施工後の参考写真と参考価格になります。建物階数、屋根の状況等により施工金額は異なります。詳細金額については、現地調査時に必ず施工会社からお見積り及びご説明を致しますので、内容をご確認の上ご契約下さい。

屋根被害面積

～25平米

参考価格

50,000円

屋根被害面積

～40平米

参考価格

80,000円

屋根被害面積

41平米～

参考価格

別途お見積り



ブルーシートの展張を行う建設会社は、厳正な審査を行った上、安全性・品質面において問題ないと判断した企業のみ選定させていただいております。

## 【留意事項】

・お客様の被災状況等によっては、ブルーシート展張工事が適切でない場合もございます。その場合、安全性の観点等から、施工をお受けし兼ねる場合がございます。

・展張をしたブルーシートなどは、今後の雨風の影響により剥離・劣化する可能性がございます。

なるべく耐久性のある施工をさせていただきますが、万が一ブルーシートが剥がれてしまった場合における保証はございません。ご理解とご了承をお願い申し上げます。

・展張したブルーシートなどの剥がし工事ならびに処分は承っておりません。

・補助金については家屋の損害状況・市町村の方針により適用条件が異なるため、各自治体までお問い合わせください。

・対応窓口は、回線が混雑する恐れがございます。



## ○ 取組内容の概要

「令和元年9月台風15号」及び「令和元年10月台風19号」で住宅に被害を受けた方からの住宅の修理・修繕・再建等に係る各種の相談に対応するため、以下の取組みを実施。

### ① 相談窓口「ちば台風被災住宅無料建築相談窓口」の設置

被災者専用の電話相談窓口にて建築士相談員による相談対応を行う。

[相談実績：369件(令和2年2月26日時点)] [受付時間] 平日の9：00～17：00

### ② 市町村相談窓口の設置

希望している市町村については、市町村が設置する被災住宅無料相談窓口に建築士を派遣し、  
 縣市町村職員とともに面談形式にて相談に対応する。

[窓口設置数：15市町村、相談実績：1,138件(令和2年2月26日時点)]

### ③ 現地派遣相談の実施

現地での相談を希望する被災者に対し、建築士等登録相談員を派遣し現地での相談を実施する。

### ④ 相談体制の構築・改善

建築士等相談員を養成するためのマニュアル整備や勉強会の開催、広報活動を実施する。

令和元年台風第15号及び第19号による被災住宅  
**建築士・建設団体による  
 電話相談窓口**

令和元年台風第15号及び第19号で被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。  
 ちば安心住宅リフォーム推進協議会では、千葉県内の被災住宅の修理や再建に関する  
 皆様のお悩みに応じて、専門的な建築士・建設団体の協力を、  
 電話又は相談窓口にて対応し、技術的な面からご相談にお答えします。(無料相談)

**1 電話相談**

**連絡先** 電話番号：0120-331-772(通話無料)  
 受付時間：9時～17時(土、日、祝日除く)  
 相談窓口：ちば安心住宅リフォーム推進協議会事務局

**2 市町村の窓口相談**

・新田町	・美野町役場本庁舎	9月25日(火)～10月1日(火)(終了)
・鴨川市	・鴨川市役所1階	10月18日(金)～10月24日(木)(終了)
・南房総市	・南房総市役所 1階	9月28日(土)～10月4日(金)(終了)
・東条市	・東条市役所1階	9月28日(土)～10月4日(金)(終了)
・船山町	・船山町役所1階	10月2日(火)～10月8日(火)(終了)
・木更津市	・木更津市役所2階	10月3日(水)～10月11日(金)(終了)
・君津市	・君津市役所1階	10月5日(金)～10月11日(金)(終了)
・袖ヶ浦市	・袖ヶ浦市役所6階 地	10月5日(金)～10月11日(金)(終了)
・市原市	・市原市役所第1庁舎1階	10月15日(火)～10月20日(日)(終了)
・八千代市	・八千代市役所第5庁舎	10月15日(火)～10月20日(日)(終了)
・芝山町	・芝山町役場本庁舎1階	10月22日(火)～10月25日(金)(終了)
・成田市	・成田市役所本庁舎1階	10月30日(火)～10月31日(水)(終了)

※その他の市町村についても要相談を随時行っています。  
 ※被災した住宅の状況がわかる写真などがありましたらお持ちください。  
 ※相談窓口では「災害復旧住宅建設費のお知らせ(住宅金融支援機構)」も配っています。

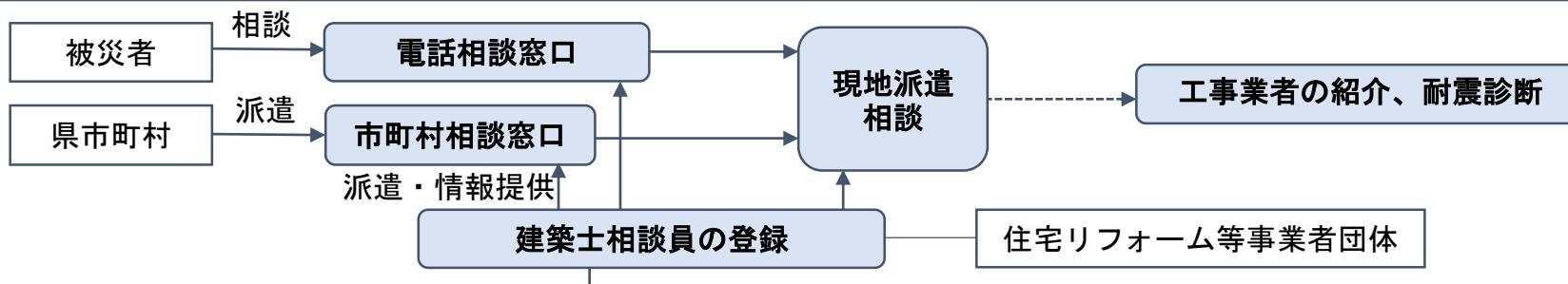
**ご相談の内容(例)**

- ・工事業者や工事費の見積もり業者を紹介してほしい
- ・修理の見積もりをもらったが、見積書の見方がわからない
- ・カビが生えてきたがどのように対処すればよいか
- ・住宅の修理をどのようにしたらよいか
- ・リフォームを始めるまでにおくべきことは何か
- ・見た目は大丈夫そうだが、このまま住んで大丈夫か

ちば安心住宅リフォーム推進協議会(事務局)：(公社)千葉県建築士事務所協会  
 会長：(公社)千葉県建築士事務所協会、(一社)千葉県建設業協会、(一社)千葉県建設業協会  
 千葉県建築士一般労働組合、(株)千葉県建築住宅センター、(一社)千葉県建設業協会  
 千葉県、県庁454号室

2019.10.現在

## ○ 業務フロー



### ちば安心住宅リフォーム推進協議会

- ・ (公社) 千葉県建築士事務所協会
- ・ (一社) 千葉県建設業協会
- ・ (株) 千葉県建築住宅センター
- ・ (一社) 千葉県建築士会
- ・ 千葉土建一般労働組合
- ・ (一社) 千葉県塗料工業会

## ○ 取組内容の概要

「令和元年9月台風15号」及び「令和元年10月台風19号」で住宅に被害を受けた方からの住宅の修理・修繕・再建等に係る各種の相談に対応するため、以下の取組みを実施。

[相談実績：1,223件(令和2年2月25日時点)]

### ① 相談窓口「被災住宅工事相談窓口」の設置

住宅の修理を必要とする被災者に対して、被災住宅の修理に係る見積書や工事内容等についての電話及び対面相談対応や希望者への工事請負業者の紹介を行う。

- （ 電話相談 : [受付時間] 9:00～16:00
- （ 対面相談 : [受付時間] 9:00～17:00 [開催場所] 南房総市、館山市、鴨川市、鋸南町等

### ② 現地相談員の登録・育成

住宅の新築・リフォーム工事を日常業務としている事業者を対象として説明会を実施し、説明会を受けた者の中から対応が可能な事業者を現地相談員として登録する。登録後も定期的に講習会を実施する。

### ③ 現地派遣相談の実施

現地での相談を希望する被災者に対し、登録された現地相談員を派遣し、現地での調査・相談を実施する。



## ○ 業務フロー

